

VEサマーフォーラム

価値を高めるVE活動の処方箋 ～様々なVE活動方式を使い分けよう！～

会場参加 2025年8月27日(水) 13:00~17:00
大阪国際会議場/12F 1202

オンライン参加 2025年8月27日(水) 13:00~17:00
Microsoft Teamsによるライブ配信

オンデマンド配信 2025年9月8日(月)~22日(月)
ネグプロウェビナーによるオンデマンド配信

※詳細は裏面へ

参加のおすすめ

VEL資格を取得して、先ず手始めに部品や構造物でVEを実践してみたものの、「もっと短時間で効率的に実施する方法はないのか?」また、「業務や建設、電気回路を対象にVEを実践するときはどう取り組めばいい?」、「ソフトウェアにもVEを適用できるの?」などとお悩みの方に、本フォーラムでは、様々な対象テーマにおける効率的なVE実践の進め方について事例を通じて紹介いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

8月27日(水)のプログラム:

時間	内容
13:00~13:05	●開会にあたって
13:05~13:55 (50分)	●技術講演 「VE活動の価値を高めるVE活動方式選択のポイント～状況にあわせたVE活動を実施するには～」 最近、「何をすればVE活動といえるのか」、「効率よく活動する方法は」という悩みをよく聞きます。その悩み解消の一助になればとの思いで、私のVE5原則の最近の捉え方や効率よく活動するためのVE活動方式(簡易・通常)の選択等について、紹介します。 有限会社大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 CVS 大西 規生氏
	休憩(5分)
14:00~14:30 (30分)	●事例紹介(ハードVE) 「太陽光発電サービス【ヒナタオソーラー】におけるVEの取組みについて」 当グループでは、第三者保有型太陽光サービス【ヒナタオソーラー】を提供しております。サービス価格の低減には、材工コストの低減が最優先課題であり、VEを活用することで効率的に低コスト化の実現に成功しました。本発表では、具体的プロセスや、継続的にVE活動を取り入れている事例を紹介します。 東京ガス(株)ソリューション事業推進部 太陽光発電事業グループ チームリーダー 染川 貴亮氏
	休憩(10分)
14:40~15:10 (30分)	●事例紹介(業務改善VE) 「食品包装機械のアフターサービス営業活動の活性化」 アフターサービス業務は、年代の古い製品も多く、対応に時間を要し、顧客満足度が低い原因となっていました。そこで部門を超えた関係者が集まり、業務を見直し、ゼロから発想し、DXを積極的に活用した改善を提案し、実行した結果、大きな成果を上げることができました。 三菱重工機械システム(株)設備インフラ事業本部 精密メカニクス技術部 課長VEL 河田 学氏
	休憩(5分)
15:15~15:45 (30分)	●事例紹介(電気回路VE/1図面VE など) 「電気回路のVEスタイルとツール活用(短時間VE/アイデア発想カード/簡易テアダウン/部品機能表)」 電気回路に限らず図面は担当した設計者の思考の集大成です。その改善は、現状とは異なる部品でその動きを構成できる可能性「気づき」を動機として、開発が自律的に進みアイデアが具現化されるのが理想です。電気基板の再設計において、設計者へ道筋を示すVEのスタイルと「気づき」を効率的に得るツールを紹介します。 三菱電機(株) 設計技術開発センター Cost planning & Value engineering Key person VES 島崎 睦氏
	休憩(10分)
15:55-16:25 (30分)	●事例紹介(建設VE/2時間VE) 「効率的なVE実践活動『2時間VE』を活用した事例紹介～効果的な建設工事を実現するための取り組み～」 経済・社会・環境に多大な影響を及ぼす建設分野ではSDGsに掲げられた社会課題への解決、働き方改革に求められる生産性向上を効果的に実施するため、建設VE(建設業型原価企画にリンク)を実践的に活用し、安全性・施工性・工期短縮・品質向上等の改善に取り組んだ事例を紹介します。 (株)フジタ 品質・環境本部 VE推進部 部長 VES 久保田 修司氏
	休憩(5分)
16:30-17:00 (30分)	●事例紹介(ソフトウェアVE) 「ソフトウェア開発V字モデルにおけるVE実践活動」 従来はハードウェアが対応していた機能をソフトウェアで実現する機会が増えており、ソフトウェア製造費用の抑制が喫緊の課題となっています。本報告では、ソフトウェア開発のV字モデルを用いて、ソフトウェア開発にVEを適用する際の留意点や本活動を通じて得られた知見を紹介いたします。 三菱電機(株) 電子通信システム製作所 資材部 コストVE課 課長 CVS 吉田 憲司氏

・8月27日(水)当日は、全ての発表に質疑応答時間を設けております。

■ 参加費： 一般:12,100円 会員/会員の紹介/VE有資格者 :11,000円

【消費税・資料代含む】

※参加費は参加方法に関わらず同価格となります。

※大会資料はPDFデータを別途ダウンロードいただく形となります。開催日前にダウンロード方法をご案内します。

■ 参加方法・開催日時・配信方法

参加方法	開催日時	開催場所(方法)	定員
会場参加	2025年8月27日(水)13:00～17:00	大阪国際会議場 12F 1202	70名
オンライン参加	2025年8月27日(水)13:00～17:00	Microsoft Teamsによるライブ配信	250名
オンデマンド配信	2025年9月8日(月)～22日(月)	ネクプロウェビナーによるオンデマンド配信	

■ オンデマンド配信:下記の期間であれば、興味のある録画をいつでも、何度でもネット上でご視聴いただけます。

○配信期間：2025年9月8日(月)～22日(月) 15日間

※会場参加またはオンライン参加された方は、オンデマンド配信も参加可能となります。また、オンデマンド配信のみの参加も可能です。

○配信ツール：ネクプロウェビナー (アプリのダウンロードは必要ありません)

○配信内容：8月27日(水)当日のプログラムの録画

情報交換会 17:15～19:00

参加費:4,400円(消費税含む) 時間:17:15～19:00

本大会の講師・発表者の方々と各社のVE担当者が一堂に会します。当日の発表内容に関する質問や日頃の活動の疑問点などを聞く絶好の機会です。VE関係者とのヒューマンネットワーク構築の場として参加をお勧めします。



会場

大阪国際会議場【グランキューブ大阪】12F 1202

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

電車

- 京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- Osaka Metro「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

※その他、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間でシャトルバスが運行されており、ご利用いただけます(15分間隔)、ただし、混み合っておりますので、シャトルバスをご利用の場合、お時間に余裕をもってお越しください。



■ 締切日：2025年8月21日(木)

※締切日前でも定員に達し次第受付を締め切りますので、できるだけお早めにお申込みください。

■ 主催：公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(関西地区)

お申込みは、日本VE協会HPへ(www.sjve.org) 締切日:2025年8月21日(木)

VEサマーフォーラム

検索



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会
Society of Japanese Value Engineering

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL:03-5430-4488 E-mail:info@sjve.org